

里山再生による野生動物対策

羽山伸一(日本獣医畜産大学獣医学部)

1. 千葉県における野生動物問題
 - 1) 野生動物被害問題(サル、シカなど)
 - 2) 外来種問題(アカゲザル、キョン、イノシシ、アライグマなど)
 - 3) 孤立問題(他の生息地からの分断孤立化)

2. 野生動物問題の解決に必要なもの
 - 1) 人間と野生動物の関係修復が今世紀の重要な課題
 - 2) 問題解決には取り戻したい自然像の共有が必要
 - 3) 里山再生と被害対策

3. 被害対策は誰の責任か?
 - 1) 個別の被害対策から農村環境整備へ
 - 2) 地域住民と都市住民との協働
 - 3) 消費者が支える里山の自然再生と被害対策

4. 各地の事例紹介
 - 1) 神奈川県
自然環境保全センターの設置、野生動物対策専門員の配置
 - 2) 東京都
野生動物被害を逆手に(柿もぎ隊、柚子もぎツアー)
 - 3) 長野県
集落リーダーの育成、アグリネイチャービジネススクール(飯島町)

5. 千葉県に必要な野生動物対策の提言
 - 1) 自然環境管理機関の創設
 - 2) 外来種対策戦略計画の樹立
 - 3) 野生動物産業の育成